

こんにちは!

No.179  
令和5年2月1日

# しばた議会です

ず〜っと  
ながよし!!



★ 議会懇談会、3年ぶりに対面で開催

★ 第17回マニフェスト大賞

優秀議会改革賞受賞



「議会ネット中継」への  
二次元コード

※詳しくは、柴田町ホームページ  
を参照してください。

# 夢を語ろう!!

10月22日(土) 町内3会場で、議員が企画運営するワークショップ形式で一般懇談会を開催しました。町民20人と議員が対話を行いました。

ここ数年は世界中でまん延する新型コロナウイルスの影響を受け、行動制限がされたことで、各種懇談会は、中止・規模縮小をしていました。令和4年度は、感染症対策のガイドラインを参考に施したうえで各種の懇談会を開催しました。

一般懇談会は、3年ぶりとなる対面形式で全議員が町内の中学校区3会場に分かれ、スポーツ関連及び町政・議会全般の2つのテーマで、会場ごとに議員が企画運営するワークショップ形式で開催。議員同士では浮かばないような提案もあり、気付きが多く、参加者には議会を身近に感じていただけたのではないのでしょうか。

ご意見は各常任委員会に振り分け、調査などを実施します。要望などは担当課へ伝え、町政発展につなげます。

なお、報告書は柴田町議会ホームページ内に掲載予定です。

会場①

柴田町役場 4階多目的ホール



	行っているスポーツと今後やってみたいもの	スポーツで夢を語ろう	町政・議会に対して
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>福男レース (山へ駆け上がる)</li> <li>スポーツバー (婚活の場)</li> <li>フットゴルフ</li> <li>50歳以上のサッカー</li> <li>アスレチック など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツを通して人の成長につなげたい</li> <li>仲間を増やしたい</li> <li>スポーツバーで交流</li> <li>見るスポーツで感動 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他で実施しているイベントなどを町でやらない理由は</li> <li>無関心な人を引き寄せせる政策</li> <li>行政の縦割り問題視</li> <li>災害時の連絡体制整備 など</li> </ul>

会場②

船迫公民館 会議室



	行っているスポーツと今後やってみたいもの	スポーツで夢を語ろう	町政・議会に対して
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事腹八分目にし減量</li> <li>スキー・テニス・ゴルフ</li> <li>ノルディックウォーキング</li> <li>登山</li> <li>歩いて血糖値調整 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>老も若いも遊べる場所整備</li> <li>サイクリングコース整備</li> <li>仙台大学との連携</li> <li>朝集まっでのラジオ体操</li> <li>高校との連携 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>町をきれいに</li> <li>交通弱者への対応</li> <li>近所同士の助け合い</li> <li>新図書館建設関連</li> <li>水害対策 など</li> </ul>

3年ぶりの対面 一般懇談会 開催



# スポーツを通して

会場  
③

農村環境改善センター 1階農事研修室



	行っているスポーツと今後やってみたいもの	スポーツで夢を語ろう	町政・議会に対して
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>野球、ソフトボール、ラグビー</li> <li>少し強めの散歩</li> <li>農作業は筋肉運動になる</li> <li>車の乗り降りが運動</li> <li>バレーボールの指導 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>町民大会の復活</li> <li>21～24区でグランドゴルフ</li> <li>ゴミ拾いも運動</li> <li>フットパスで地域を知る</li> <li>自転車通学で筋力アップ など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒルズ県南総合プールの早急な修繕</li> <li>河川敷の草木の整備</li> <li>デジタル化の勉強会</li> <li>アナログも必要</li> <li>水害対策 など</li> </ul>

昨年度に引き続き **オンライン** でも開催!!

## メインテーマ 「町のこと、議員と一緒に考えてみませんか」

11月26日(土)、タブレット端末を活用したオンライン形式での懇談会を開催しました。今年度の試みとして公募で募集した町民の方を含め、ネット上の仮想会議室で対話を楽しみました。



ファシリテーター  
石森議員



主な意見

- ・コロナ禍でも工夫してイベントを開催するべき
- ・子どもが町長にインタビューする機会を
- ・情報発信は時代にあった媒体を利用して
- ・船岡駅舎は寂しい印象、改善策を
- ・「槻木」「船岡」二極化しない施策を

議会から一言

当日は参加いただき、ありがとうございました。懇談会の開催が対面形式だけでは限らず、オンラインでの懇談もひとつの形式で、懇談会場に行きにくい方の参加が期待できますので、継続ができるよう努めてまいります。

# 価格高騰の波 押し寄せる

12月5日から8日までの4日間、12月会議が開催されました。

令和4年度一般会計補正予算や各種条例改正など20の議案、意見書案が審議され、議案については全て可決、意見書案については否決されました。

特に、一般会計補正予算については、電気料金などの価格高騰分の補正が提案され、町の一般会計にも価格高騰の波が押し寄せていることを実感した議会となりました。

## 議案第41号

### 一般会計補正予算の主な質疑

#### 光熱水費の増額

**質疑** 電気料金の高騰による光熱水費の増額は、総額でどのくらいになる見込みか。

**答弁** 今回の補正予算で計上した分だけで4千372万8千円。水道料も含めた金額だが、光熱水費は約2億円になる。

#### 放課後児童クラブ備品購入

**質疑** 槻木放課後児童クラブ、西住公民館への備品購入の内容は。

**答弁** 増設される槻木放課後児童クラブ、西住公民館に移転する西住児童館の備品購入。折り畳み机や、ランドセルを入れるロッカーなどを購入する。

#### 発熱外来への支援は

**質疑** 支援補助を受ける医療機関は。

**答弁** 発熱外来を実施している4つの医療機関が対象となる。医療実施機関あたり20万円、検査1件あたり2千円を補助する。

**質疑** 支援補助の財源が一般財源となっている。国や県からの支援はないのか。

**答弁** 本支援補助については新型コロナウイルス体制確保補助金の対象外で国などからの補助はない。

#### 船岡五間堀排水路のしゅんせつは

**質疑** しゅんせつを行う範囲は。

**答弁** 仙台大学サッカー・ラグビー場沿いから、ヨークタウン付近までの延長240mで実施する。



排水機能維持のために

## 議案第37号 柴田町個人情報保護法施行条例

令和5年4月1日から地方公共団体が、新たな個人情報保護に関する法律の適用を受けることから、現行の条例を廃止し、新たに条例を定めるもの。審議の結果、賛成多数で可決されました。

### 賛成討論

平岡奈緒美 議員

個人情報保護法の改定により、新しい条例を制定しなければならなかった。現在の運用と比較すると、根拠は変わるが、実際の運用自体は変わらず、町民に対し直接の影響を与えるものではない。

### 反対討論

広沢 真 議員

今回改正された個人情報保護法の前提は匿名加工情報制度と情報連携を自治体に行わせることだ。匿名化が前提とされるが、情報の目的外使用で個人情報が見限なく拡散する危険を無視できないため反対。

11月会議

## 槻木放課後児童クラブ 新たなスタートへ

11月会議が11月4日に開催されました。槻木放課後児童クラブ施設整備工事請負契約、住民税非課税世帯に対する価格高騰緊急支援金給付事業などを盛り込んだ一般会計補正予算について審議し、それぞれ原案通り可決しました。

槻木放課後児童クラブ	構 造	
	契約金額	
	1億1,726万円	軽量鉄骨造 1階建(保育室2室など)



4月から広い部屋で過ごせるよ

12月会議

# 一般会計にも電気代など

故障した空調機器を更新しコスト縮減を図る



## 阿武隈川運動場トイレ撤去

**質疑** 撤去後、再度設置するのか。

**答弁** いたずらが絶えないため、阿武隈川土手のバイパス側に設置してある古いトイレを撤去する。以前から使われておらず、再度の設置はしない。

## 太陽の村空調設備改修は

**質疑** どの程度の改修となるのか。

**答弁** 現在故障している太陽の村総合交流ターミナルの空調機器更新と併せ、将来的なコスト縮減を目指し、効率の良い方法、仕様で実施設計を行う予定。

## 意見書案第2号

### 消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書

令和5年10月から実施する<sup>※</sup>消費税インボイス制度に対する実施延期を求める意見書案を議員提案により提出されましたが、反対多数で否決しました。

## 賛成討論

広沢 眞議員

インボイス制度が導入されれば、多くの個人事業者や非課税事業者が事業を続けられなくなる。インボイス制度導入は延期すべきである。賛同を求める。

## 反対討論

吉田 清議員

買い物の際、誰もが消費税を支払っている。売上が1千万円以下の事業者は今まで消費税を納めていない。税の公平性を確保する上でも、インボイス制度導入を実施すべきで、延期を求める意見書には反対。

佐久間光洋議員

私たち消費者は常に消費税を負担している。非課税事業者は負担を免除されており、不公平と言われている。この不公平の解消方法は消費税の公平な負担することしかなく、インボイス制度実施の延期には反対せざるを得ない。

## 人事案件

### 農業委員会

委員の任命に同意

青野 礼子氏(再任)

(富沢)

日下 好則氏(再任)

(富沢)

根元 俊一氏(再任)

(中名生)

岩間 良隆氏(再任)

(船迫)

渡邊 政芳氏(再任)

(四日市場)

関 哲也氏(再任)

(本船迫)

大沼あけみ氏(新任)

(上川名)

佐藤 健氏(再任)

(入間田)

平間 誠氏(新任)

(成田)

○任期

令和5年3月1日

～令和8年2月28日

※消費税インボイス制度とは

くわしくは国税庁の案内を参考にしてください。



11月  
第2回会議

# 職員などの期末手当を増額

11月第2回会議が11月29日に開催されました。職員の給与に関する条例改正や、一般会計補正予算などについて審議しました。

## 職員及び町長等の期末手当増額

令和4年人事院勧告及び宮城県人事委員会勧告を踏まえ、期末手当を一般職員は0.1月、町長や再任用職員は0.05月分それぞれ引き上げるものです。

## 議員の期末手当増額

議員についても、町長などと同様に期末手当を0.05月分引き上げることを議員発議により提案し、可決しました。

# 本会議出欠状況・議案などの審議結果

## ●本会議出欠状況及び審議結果一覧（11月会議・11月第2回会議、12月会議）

区分	主な内容及び件名	月日	出席者数 出席	賛成	反対	議決結果	石森 靖明	伊東 潤	吉田 清	小田部 隆之	森 裕樹	加藤 滋	安藤 義憲	佐久間 光洋	平間 幸弘	桜場 政行	吉田 和夫	秋本 好則	大坂 二男	佐々木 裕子	広沢 真	白内 恵美子	平間 奈緒美	高橋 たい子
11月会議	議案審議（契約案件、補正予算）	11.4	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11月第2回会議	議案審議（条例、補正予算等）	11.29	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月会議	町政報告、議案説明、議案採決（人事案件）、一般質問	12.5	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一般質問	12.6	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一般質問	12.7	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案審議（条例、補正予算及び意見書等）	12.8	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「○」は出席、「欠」は欠席、「早」は早退、「遅」は遅参を表す。

審議結果	議案第21号～第22号	11.4	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	議案第23号～第26号	11.29	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	議案第2号	11.29	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	議案第27号～第35号	12.5	18	17	0	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	議案第36号	12.8	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	議案第37号	12.8	18	15	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否	否	議
	議案第38号～第46号	12.8	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	意見書案第2号	12.8	18	4	13	否決	否	○	否	否	否	否	否	否	否	否	否	否	否	否	否	否	否	○	議

※「○」は賛成、「否」は賛成しないことを表す。 ※「議」は表決時に議長のため、また「一」は表決時に議場にいないため表決に参加していないことを表す。

## ○議案等の内容

11月会議		
議案第21号	梶木放課後児童クラブ施設整備工事請負契約 4ページに記載	議案第22号 令和4年度一般会計補正予算
11月第2回会議		
議案第23号	町職員の給与に関する条例等の一部改正 5ページに記載	議案第26号 令和4年度下水道事業会計補正予算
議案第24号	令和4年度一般会計補正予算	議案第2号 議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
議案第25号	令和4年度水道事業会計補正予算	
12月会議		
議案第27号～第35号	農業委員会委員の任命について 5ページに記載	議案第41号 令和4年度一般会計補正予算 4～5ページに記載
議案第36号	仙南地域広域行政事務組合規約の変更	議案第42号 令和4年度国民健康保険事業特別会計補正予算
議案第37号	個人情報保護法施行条例 4ページに記載	議案第43号 令和4年度介護保険特別会計補正予算
議案第38号	町職員の定年等に関する条例及び町職員の給与に関する条例の一部改正	議案第44号 令和4年度後期高齢者医療特別会計補正予算
議案第39号	児童館条例及び放課後児童クラブ条例の一部改正	議案第45号 令和4年度水道事業会計補正予算
議案第40号	財産の無償貸付の変更	議案第46号 令和4年度下水道事業会計補正予算
		意見書案第2号 消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書 5ページに記載

※紙面の都合から、議案名を一部略して記載しています。


一般懇談会の開催前に、懇談テーマに対する議員の事前勉強会として、町民も自由に参加できる公開研修会を開催しました。

講師には仙台大学の松本副学長をお招きし、「まちづくりにおけるスポーツの役割」と題して長年の経験に基づいた奥の深いお話に見識を広げました。

**3年ぶりの開催**

**公開議員研修会**  
 令和4年10月13日(木)開催

## 『まちづくりにおけるスポーツの役割』



仙台大学  
副学長 **松本 文弘** 氏

熱の入った講演

一般質問

# 町の考えを問う！

町のさまざまな課題などについて、議員自身の提案も含め、町に考えを聞くのが一般質問。  
質問事項と各議員の内容をダイジェスト版でお知らせします。

**吉田 清 議員** 不登校児童生徒への支援は **P7**  
●職員へタブレット端末導入配布は

**森 裕樹 議員** 槻木地区の今後のビジョンは **P10**

**白内恵美子 議員** 排水機場の水位を明確に **P8**  
●早急にヤングケアラーへの支援を

**佐久間光洋 議員** 停電時の窓口業務は **P10**

- 農業遺産としての指定制度創設
- 体験型返礼品の検討を

**大坂 三男 議員** 後期基本計画策定について問う **P8**

**安藤 義憲 議員** 小1プロブレムの解消は **P10**

**吉田 和夫 議員** 想定浸水表示板の設置を **P8**

**桜場 政行 議員** 飼い主がいない猫の解決手段は **P11**

**平間奈緒美 議員** 学校司書の役割は **P9**  
●婚活に対する考え方は

**石森 靖明 議員** 三名生児童館の遊具更新を **P11**  
●幼保小連携と幼児期教育の展望は

**加藤 滋 議員** 特色のある教育活動支援の効果は **P9**

**佐々木裕子 議員** 防犯灯LED化への進捗状況は **P11**  
●自転車走行マナーの啓蒙を

**秋本 好則 議員** 道路に自転車走行マークを **P9**  
●運転免許返納者に支援が必要では  
●公共交通に民間送迎バスの活用は

**広沢 真 議員** インボイス制度、町への影響は **P12**

## Q 不登校児童生徒への支援は

A さまざまな支援に努める

**吉田 清 議員**



**問** 不登校児童生徒の推移は、令和2、3年度も全国や県と同程度で増加傾向にある。

**答** 不登校児童生徒の動向は、小学校の高学年から数が増え続け、中学校2年生で最も多くなる傾向にある。

**問** 不登校児童生徒への支援は、一つに心のケアハウスによる支援。二つに自立支援相談員による支援。三つにスクールソーシャルワーカーによる支援。四つに訪問指導員による支援。

**問** いじめ調査の頻度は、毎月1回程度、年に10回から12回実施している。

**問** いじめによる児童生徒への支援はどうしているのか。

**答** いじめを受けた側、いじめた側から聴き取り、確認し、保護者に対しても事実関係を伝えることで未然防止に努めている。教育機会確保法の周知は、必要な環境の確保に努める。

## Q 排水機場の水位を明確に

A 規定の水位を超えると測定不能

白内恵美子  
議員



水害時に能力発揮！

**問** 町の災害対策本部に樋管の外水位・排水機場の内水位の情報を統括する責任者はいるか。

**答** 樋管は国土交通省仙台河川国道事務所の管理で情報の統括は国になる。排水機場は町の施設だが、農地の湛水被害防止が目的であり管理を土地改良区に委託している。町に内水の情報を統括管理するところはない。

**問** 国土交通省の「東日本台風時の阿武隈川の水位」を見ると三名生排水樋管は80%以上が空欄であり看過できない。機械による計測数値の記録はあるか。

**答** 水位は操作員が水路の標示板を目視で読む。水位が標示板を超えると操作室の水位計を読むが、規定水位を超えると計測不能。機械に記録装置はない。

**問** 大雨だと計測不能。危機管理型水位計設置を考えるべき。

**答** 白石川への水位計設置については県へ要望している。



大坂 三男  
議員



## Q 後期基本計画策定について問う

A 防災事業と施設整備を主に計画

**問** 前期計画で未完成の町道富沢16号線道路の改良工事及び鷺沼5号調整池の進捗状況と完成までの財源の確保策は。

**答** 12月6日にそれぞれ3億1千万円と4億円の国の補助金が決定した。5年度には完成予定。

**問** 計画に盛り込む水害対策は。

**答** 鷺沼雨水幹線の延伸、サニータウン入り口付近の道路の改良工事、古河水門に集中する水路の分水案を含め、内水・冠水対策と施設整備など。

**問** 計画に盛り込む主な事業は。

**答** ①新総合体育館、学校給食センター、船岡公民館の新築や複合化。②図書館を核とした交流ゾーン整備による賑わい創出事業。

**問** 「スポーツツーリズム」と「デジタル田園都市国家構想」の取組は。

**答** 後期計画に明示する予定。



令和5年度中に完成を目指す鷺沼5号調整池

## Q 想定浸水表示板の設置を

A 計画的に浸水表示板を設置する

吉田 和夫  
議員



分かりやすい表示に更新

**問** 想定浸水表示板の設置で早めの避難を。

**答** 台風19号の被害実績に基づき、令和6年度に計画的に浸水表示板を設置する。

**問** 浸水想定区域を基にしたマイ・タイムライン研修の考えは。

**答** 町ホームページに掲載のマイ・タイムライン検討ツールである「逃げキッド」を用いて、実際に作成することが可能である。洪水時、早めの避難や自分のとるべき行動を整理するマイ・タイムライン検討ツールを使用した講習会や出前講座を実施していく。

**問** 避難所・避難場所にある看板を一新できないか。

**答** 町民の方々がスムーズに避難所や広域避難場所に避難できるように、順次、被害種別を分かりやすく併記した看板を設置する。



### Q 学校司書の役割は

A 読書意欲を高めるために活用

平間奈緒美 議員



学校司書のおすすめの本が  
ずらり

**問** 柴田町図書館と学校図書館との連携は。

**答** 町図書館では平成26年度から学校図書館に司書を派遣。令和3年度には、町内小中学校全校に有資格者の司書を配置した。司書が常駐することで、利用率が増加し、読む、書く力の向上につながっている。さらに、テーマを決めて特集を合同で展示するなど双方の図書館に興味を持ってもらう企画を行っている。また、学校図書館との協力連携会議を継続的に開催している。

**問** 学校図書館ガイドラインに沿った本の廃棄、更新などの計画は。

**答** 標準冊数や新書を計画的に蔵書していくが、今後話し合いをしていければと考えている。

**問** 学校司書の役割は。

**答** 専門性を活かした読書環境を整備し、読書意欲を高めるために学校司書の活用に努める。



加藤

滋 議員



### Q 特色のある教育活動支援の効果は

A 児童生徒の体験活動による達成感

**問** 支援校決定の判断基準は。

**答** 教育委員会での審議は、持続性のあるもの、学校の環境づくりや機運の醸成、児童生徒の主体性の3点を視点としている。

**問** 各学校から事業の説明は。

**答** 計画書には、事業目的や特色のある教育活動の添付書類などがあり、学校からの説明は考えていない。

**問** 令和元年度から3年間、楽器購入が続いたが。

**答** 運動会のオープニングや児童会行事などで使用する楽器購入を申請する学校が多かった。

**問** 楽器購入の要望が多く必要性も高いなら別予算を。

**答** 楽器だけで予算を膨らませるのは難しい。

**問** 特色のある教育活動支援事業の効果は。

**答** 児童生徒の体験活動での達成感や喜びなど学校教育の充実や発展に効果が期待される。



### Q 道路に自転車走行のマークを

A 新設道路には設置したい

秋本 好則 議員



最近では自転車の利用が盛んになり、高齢者や若年層の交通事故が増えてきている。

**問** 県では自転車走行位置を示すピクトグラム設置を推奨しているが本町にはない。設置しない理由は。

**答** 既存の町道は幅員が狭く、設置に必要な1坪が取れない。

**問** 柴田町交通安全計画では、若年層と高齢者の事故が県平均を上回り、自動車・自転車・歩行者の交通を分離するところがある。

**答** 道路の新設に適用される。

**問** 槻木では路側帯が狭い。縁石とU字溝が一体の道路用資材もある。置き換えればピクトグラムも設置できるのでは。

**答** 多額の費用が必要になる。

**問** 計画書は、既存道路の改装を推進するとも記載があるが。

**答** 新しく造る道路は、ピクトグラムが設置できるようにしていきたい。

### Q 槻木地区の今後のビジョンは

A 多様な事案を勘案したい

森 裕樹 議員



将来都市構造図

槻木の人口は一部の地域では増加傾向にあるが、将来減少すると見込まれ、地域の活性化を含め、人口の維持・増加となるための対策を早急に考えなければならぬ。

**問** 高齢化が進み、高齢者を底支えるためには、若い世代の方々にとって魅力的で住みやすいまちにすることが重要では。

**答** 移住・定住について情報発信に努めていく。

**問** 若い世代に住んでもらうための施策は。

**答** 子育て支援策が大事。

**問** 県道52号線を活用し、例えば道の駅や商業施設を誘致し、新たなまちづくりができないか。

**答** 素晴らしい地域開発プロジェクトだと思いが現実には難しい。

**問** 新たな商業拠点の進出があれば誘致するのか。

**答** さまざまな事案を勘案しながら、協力していきたい。



佐久間光洋 議員



### Q 停電時の窓口業務は

A 届出の受付や相談業務が中心



停電時の備えも大事

**問** デジタル化による誤振込のチェック体制は。

**答** デジタル化は、事務効率とヒューマンエラーを少なくするために導入している。振込データの作成から口座への振込までに、各決裁権者により段階的に審査され、最終的には会計課での総合審査の後に支払い作業が行われている。

**問** 非常事態に対する対応は。

**答** 業務継続計画を平成23年8月に策定している。この計画では、震度6弱の地震災害を想定。機器の損害は、最長で1週間の停電を想定している。復旧は優先順位に従い、関係外部事業者と連携しながら進める。庁舎が被災した場合でも重要なデータはデータセンターで厳重に管理している。

**問** 停電時の窓口業務は。

**答** 届出受付や相談業務が中心。証明書発行などは復旧後行う。

### Q 小1プロブレムの解消は

A (仮)幼保小架け橋リーダーを配置

安藤 義憲 議員



学校生活に慣れたかな

**問** \*小1プロブレムはあるのか。

**答** 卒業後なれない学校生活、環境への不安から取る行動と定義され、どの学校でも起こりうるものと捉えている。

**問** 現場サイドでは、入学する心構えを子どもたちに指導しているのか。

**答** 5歳児の年間指導計画がある。小学校に段差がないように意識しながら指導している。

**問** 小1プロブレムへの解消に向け、幼児施設側に教育委員会として声がけすべきでは。

**答** 令和5年度の新規事業として、中核となる小学校に、(仮称)幼保小架け橋リーダーを配置。

**問** その内容は。

**答** 幼保小との連携強化を図り、子どもたちの特性を把握し、早期支援につなげていく。幼保小の切れ目のない支援に取り組んでいく。

※小1プロブレムは小学校入学後に子どもたちが感じる様々なギャップのこと。

## Q 飼い主がいない猫の解決手段は

A 地域住民の理解と協力で

桜場 政行  
議員



望まない命を増やさない(術後)

※TNR活動とは…Trap・Neuter・Returnを略した言葉で、野良猫を捕獲、不妊手術を行い、元の場所に戻す活動のこと。

**問** 飼い主がいない猫の苦情への対応は。

**答** 現地に出向き現況を確認し、エサやりの中止を含め、指導を実施する。

**問** 公益財団法人どうぶつ基金の活用は。

**答** 基金を活用し、不妊・去勢手術を受けられる病院は県内に塩釜市に1つだけ。活用を計画に行うことは難しいが、今後にも活用に向け調査する。

**問** エサをやらなくてくださいだけの指導では、飼い主のいない猫の解決策にはならないと思うが、解決手段は。

**答** \*TNR活動や愛護活動に賛成するだけでなく反対の町民もいる。コンセンサスも取れない中、町としてできる範囲も限られている。解決手段としては、地域の理解と協力体制を得ることが必要である。

石森 靖明  
議員



## Q 三名生児童館の遊具更新を

A 都市公園として再整備する



**問** 三名生児童館の遊具更新を都市公園として再整備する。

**答** 三名生児童館園庭の遊具は老朽化していること、児童館の利用対象となっている幼児が遊具の構造や安全の面で利用が難しいことから、早急な更新が必要。また、別な問題として、児童館に隣接する上名生地区には子どもたちが遊べる公園がなく、公園を望む声もある。

**問** 遊具の更新にとどまらず、多世代が集う公園として再整備してはどうか。

**答** 児童館だけでなく、地域住民などの多世代が利用できる都市公園として再整備する。

**問** どのような計画で進むか。

**答** 都市公園にするための条例改正や、保護者や地域の方々から意見を聞いた上での遊具の選定などの作業が必要となる。

**問** スピード感をもって進めるという認識でよいか。

**答** 令和5年度内には何とか目途をつけ、早急に対応したい。



新しく公園として生まれかわります

## Q 防犯灯LED化への進捗状況は

A 進捗状況は11.8%

佐々木裕子  
議員



随時LEDに更新中

**問** 防犯灯を最新LEDに更新する計画の進捗状況は。

**答** 本町全域を4つのエリアに分け、11月中旬に西住地区から工事開始、今は船岡地区を作業中。12月6日現在で335基の工事が完了し、進捗状況は11.8%だ。

**問** 町外業者が請負ったが、地元業者が下請けとして入ったのか。

**答** 入札前の仕様書には、町内事業者をできるだけ優先するとの記載はあったが、金額面から別な事業者になった。

**問** LED化にすることにより、電気料の推移は。

**答** 防犯灯はワット数に応じて定額。どのくらい上がるかの情報は無い。

**問** 道路管理者側の道路灯は、今回LEDになる中に入るのか。

**答** 含まれていない。

**問** 道路灯のLED化計画は。検討し計画的に更新したい。

## Q インボイス制度、町への影響は

A 今後の情報を注視していく

広沢

眞  
議員



負担にならないければよいが…

**問** インボイス制度導入後、自治体の一般会計は課税対象にならないが、特別会計は課税対象になる。上下水道発注工事などへの影響は。

**答** 上下水道の特別会計は申告課税事業者になるため、適格請求書発行事業者登録を完了し準備を進めている。取引対象の税事業者は少額取引なので大きな影響はないと考えている。

**問** 町が支援する公益法人への影響は。

**答** 影響があるのはシルバー人材センターで、会員が免税事業者になっている。国がシルバー人材センターに新たな負担が生じないような制度を検討中。状況を注視していく。

**問** 町のシルバー人材センターとしての対策は。

**答** 事務手数料に5割上乗せすることも検討している。

ちょっと  
一息



## そもそもな疑問??

Season2  
Part  
2

シリーズでお届けしていましたがそもそもな疑問??。シーズン2では、議員ができないこと、しないことを中心に掲載します。今回のパート2は選挙運動についてです。

### 議員ができないこと、しないこと



#### やってはいけない選挙運動って?

選挙運動に関して、飲食物を提供することは禁止です。ただし湯茶・茶菓子は例外です。

#### 飲食物の提供禁止

当選を得る目的で、有権者にお金や品物を渡す行為は買収をした人だけでなく買収された人も処罰されます。

#### 買収の禁止

#### 拡充を求める署名・訪問・買収は公職選挙法禁止

特定の候補者に投票するよう、また、投票しないように、有権者に対し、署名を集めることは禁止されています。

#### 署名運動の禁止

誰であっても、投票をしてもらう目的で会社や住居、商店などを戸別に訪問することは、禁止されています。

#### 戸別訪問の禁止

#### 投票日にはやっちゃダメ!

投票日はインターネットでも選挙運動は一切できません  
特にSNSの書き込みにはご注意ください!



見て！  
聴いて！  
動く！

常任委員会レポート  
各委員会で、町の現状について現地視察及び担当課から調査した内容を報告いたします。

## 総務 計画策定状況は

調査日  
令和4年10月26日・27日

### ■活動状況

- (1) (仮称)柴田町DX推進計画の策定状況について
- (2) 第3次柴田町環境基本計画の策定状況について
- (3) 重点調査事項（地域公共交通事業）に係る行政視察（岩沼市・角田市）

### ■委員会の視点

《町民環境課》

- 第3次環境基本計画の策定にあたっては次の点に留意されたい。
  - ・環境悪化につながるような開発事業についての早期の情報収集と広く住民への情報提供の方策。
  - ・当該計画が確実に推進される体制づくり。



## 文教厚生 テニスコートの工事進捗は

調査日  
令和4年11月17日

### ■活動状況

- (1) 柴田町給食センターの管理運営状況について
- (2) 船岡中学校テニスコート改修工事
- (3) 東船岡小学校校庭整備工事
- (4) 子ども家庭総合支援拠点の事業概要と相談支援などの状況について

### ■委員会の視点

《教育総務課》

- 工事の安全対策は十分であった。土日に作業を行うとの説明もあり、授業への騒音対策も配慮されていた。
- 《子ども家庭課》
- 子ども家庭総合支援拠点の事業概要を確認。家庭内の問題など、多岐にわたる相談にも対応していることから、業務の遂行にあたっては、従事する職員の健康に留意されたい。



## 産業建設 太陽の村の現況と今後は

調査日  
令和4年11月11日

### ■活動状況

- (1) 地域再生計画に係る太陽の村を拠点とした事業の現況と今後の展望について

### ■委員会の視点

《農政課・太陽の村について》

- 太陽の村はみやぎ仙南サイクルツーリズムの休憩ポイントとなっている。コースの案内板を設置するなど事業と連携し進めること。
- マウンテンバイクの利用では、コースの拡充策として、施設の外周道路や里山ハイキングコースなどへ、コースの伸長を検討すること。



# 「追跡」 あれはどうなった？

テーマ：女性消防団員

常任委員会での調査事項や、議員が一般質問で行う提言が町にどう反映されているか。「追跡」で取り上げます。今回は「女性消防団」にスポットを当てました。

## 柴田町にも女性消防団を！

平成30年12月会議の一般質問で、「消防団員数の減少と高齢化が進んでいる現状において、女性や大学生などの消防団活動への参加が強く期待されている。女性消防団員のいない消防団では、入団に向けた積極的な取り組みが必要であることから、期待される女性消防団員や学生消防団員の入団について、今後どう取り組んでいくのか？」と、その対策を町に求めました。

これに対し町では、「①女性の持つソフトな面を生かした活躍が期待されることから、町ホームページなどで女性消防団員入団案内を行っていくこと。②学生消防団員についても、その活躍が期待されており、仙台大学と柴田町が調整会議を持ち、大学が実施する説明会等への講師派遣など、引き続き積極的に働きかけを行う」との答弁がありました。

**最初は2人 現在は6人に！**  
平成31年2月、柴田町消防団に女性消防団員2人が入団し、初の女性班が結成されました。女性班は本部付きとして活動しており、消防団のサポートのほか、防災士の資格取得や救命救急の資格、さらに消防学校での訓練を行うなど、スキルアップに取り組んでいます。  
現在では、大学生なども加わり、6人の団員が活動しており、今後の活動に期待するところです。

**令和3年度消防白書では**  
令和3年4月1日現在、全国の団員数は80万4千877人（前年から1万3千601人減少）。その内、女性消防団員の数は年々増加し2万7千317人（同117人増加）。また、大学生、大学院生、専門学校生などの数は前年に比べ若干減少したものの、増加傾向にあると報告されています。



水防訓練で活動中！



女性班はこの車両で活動します

**団員からのひと言**  
高橋 祐子さん（令和4年11月入団）  
「減災の活動をしている」とも興味を持ち感動しました。子育てを始めた私も沢山のことを学び、私が育った柴田町が安心、安全の街になるようお願い活動に参加していきます。  
柴田町に引越して7年になります。柴田町って素敵！と思ったのはいい出会いがあったからです。定年後はボランティアに参加できたらなと思っていたところに入団のお誘いがあり、早速入団しました。

**団長からのひと言**  
柴田町消防団 団長 高橋 進一  
住民の安全を守る役目を担う消防団は、団員のなり手不足が全国的に問題となっており、柴田町の女性消防団員は6人に増え、柴田町消防団としての幅が広がっており、今後の活躍、団としての活力に期待しています。

# 『第17回マニフェスト大賞』優秀議会改革賞を受賞

地方自治体や市民団体による政策立案といった取り組みを表彰する「第17回マニフェスト大賞」の優秀賞が10月6日に発表され、過去最多の応募 3,133件から柴田町議会が選ばれました。審査委員長の北川正恭氏（元三重県知事）からは、体系的な政策サイクルと情報通信技術（ICT）を活用した発信で、住民の声や災害に対応できる議会を目指していると評価されました。



## 受賞メッセージ 議長 高橋たい子

平成 25 年 4 月に議会基本条例を施行して以降、議会改革に取り組んできました。先進事例を参考に、柴田町議会として取り組める内容に置き換え、出来ることから改革に着手し、政策サイクルやワールドカフェ形式での議員間討議、ICT を活用したコロナ禍や災害でも止めない議会運営などの取り組みを深化させてきたことが、この度評価されたものと受け止めています。

これまでご協力いただきました、高校生や学校関係者、町民、関係者の皆さん、そして、町執行部と議会運営を支えている議会事務局職員、柴田町議会が一つの輪で繋がった証と感謝し、「小さな気づきを大切に、出来ることから一つずつ」を合言葉に柴田町議会の歩みを進めてまいります。

## 視察を受け入れました

### 静岡県町村議会議長会

令和 4 年 10 月 26 日

- 議会基本条例に基づく議会活動とその検証
- 住民に開かれた議会への取組
- 災害時などの議会の取組



### 角田市議会運営委員会

令和 4 年 10 月 28 日

- 議会の ICT 化（タブレット導入）について（災害時の情報共有から始まった議会 ICT 化）



### 松島町議会運営委員会

令和 4 年 11 月 16 日

- 議会活性化の取組について（ワールドカフェ方式による決算審査、議会 ICT 化、ワークショップ形式での議会懇談会、議会 BCP など）



## 柴田河川ふれあい農園愛護会

平成15年に大河原土木事務所・柴田町・耕作者代表が農園構想を協議・合意し、自主的に清掃活動を開始しました。平成16年には柴田町と利用者の会「柴田河川ふれあい農園愛護会」が発足。開園して以来、20年間にわたり、白石川右岸河川敷の美化と環境保全に努め、敷地内で草花・農作物を栽培しています。会員数は現在33人(男性26人、女性7人)。

これからも、環境美化活動をしなが、会員同士の親睦をはかり活動していきます。



## サークル紹介

町内で活動しているサークルを紹介します



### 菅野 則明さん(土手内)

霊峰蔵王と一目千本桜を眺ながら野菜作りを楽しくゆったりとやっています。休日を利用して野菜作りをしてみたい新しいメンバーを募集しています。

### 鈴木 京子さん(上大原)

ふれあい農園の先輩たちに畑づくりを学びながら4年目。今では、外遊びサークル“やろっこ・ひなっこ”の子どもたちが、泥だらけになりながら楽しく遊んでいます。

### 川井 幸雄さん(西船迫)

月1回の環境整備作業を通して、メンバーの方々との交流を楽しみにしております。色々な種類の野菜を栽培し、孫たちにも喜んでもらっています。

## 編集を終えて

12月後半、忙しい中で編集作業に取組みました。追跡の企画では、女性消防団員の活動を取り上げています。消防団のサポートなど今後の活躍が期待されます。新型コロナウイルス、混乱する国際情勢、物価高騰など生活基盤が激変する中、今こそ安全安心な環境が望まれ、これからは上手く社会経済活動の回復を目指すことも必要なのかなと思っています。新年を迎え、穏やかで平和な社会が訪れますよう願うばかりです。(加藤 滋)

### 議会広報常任委員会

委員長	加藤 滋
副委員長	平間 幸弘
委員	石森 靖明
委員	伊東 潤
委員	吉田 清
委員	小田部峰之
委員	平間奈緒美

## 第一幼稚園



楽しい思い出、  
いっぱいつくってね!

## 3月会議の予定

3月会議は **3月1日(水)**  
開会予定

※新型コロナウイルス感染症の状況により、日程は流動的です。  
詳しくは町議会事務局(☎55-2136)へお問い合わせください。

## 議会からの情報発信

柴田町議会活動を発信しています。ぜひご覧ください。

